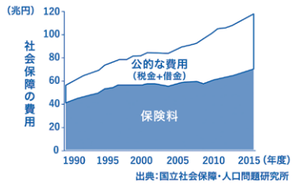
政府広報

# 2019年10月1日、消費税・地方消費税の税率は10%※へ。

※10%のうち2.2%は地方消費税です。

**なぜ、税率が上がるんですか？**

日本では高齢化が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の引上げが必要です。




**引上げ分は何に使われるのですか？**

引上げ分は、消費税・地方消費税ともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育（大学など）の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。

**家計や景気への影響は大丈夫ですか？**

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食料品（お酒・外食を除く）と新聞（定期購読契約、週2回以上発行）に係る税率を8%に据え置きます（軽減税率制度）。
このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。

プレミアム付商品券　自動車や住宅の購入等支援　キャッシュレス決済でのポイント還元

**知っていますか、地方消費税**

一般に「消費税」と言うのは、消費税（国税）と地方消費税（地方税）を合計したものです。
地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

政府広報 消費税　検索

## 9月23日は手話言語の国際デー

手話は、音声ではなく手や指、体などの動きや表情を使う独自の語彙（ごい）や文法体系を持ち、ろう者にとって生活を営むために必要不可欠な言語です。

日本で手話は、明治時代にできた「京都盲唖院（もうあいん）」などの教育機関を中心に、言葉として確立され広がっていきました。

これに対し、聴覚障害があっても発声や読話（いわゆる読唇術）を訓練し、口で会話する「口話法」を重視し、世界各国の教育機関で手話が排除された時代がありました。

この間も手話はろう者にとって大切な言葉として、受け継がれてきました。

その後、国際連合で採択された障害者の権利に関する条約で手話も言語に含まれることが規定され、ろう教育は音声言語、書記言語、そして手話言語の全ての言語を受け入れることが決まりました。

こうした歴史を踏まえ、国際連合は、9月23日を「International Day of Sign Languages（仮訳：手話言語の国際デー）」と宣言する決議を採択し「手話言語の国際デー」と定めました。この日は、世界ろう連盟が誕生した日でもあり、同連盟が国連加盟国に働きかけたことで日本を含む半数を超える98か国が共同提案者となり、無投票で承認されました。これにより、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう、社会全体で手話言語についての意識を高めるための活動を推進することが決められました。

手話言語の国際デーをきっかけに、言語としての手話に目を向けてみてください。

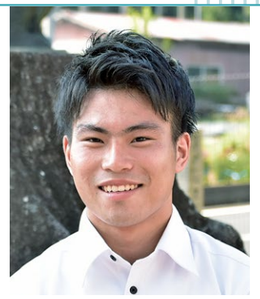
《障害福祉・国民年金課》

▲手話で「こんにちは」
◀手話奉仕員（入門講座）



# まいづる元気人 Vol.68

## きらり☆東舞から宇宙へ



東舞鶴高校3年
**遊里道 大智**さん

オーストラリアのシドニー大学で世界各国の高校生が最新の科学技術を学ぶ「オーストラリア科学奨学生」プログラム。今年は7月8日～19日に開催され、日本からは各都道府県の代表のうち文部科学省の選考に合格した9人が参加しました。その中の1人が東舞鶴高校3年の遊里道さん。プログラムに参加した感想や思いを聞きました。

### オーストラリアでの2週間

「日本に帰れば友達に会えるし、ホッとする気持ちもあったけど帰りたくないという気持ちの方が強かった。今でも戻りたい」。現地では講義はもちろん、日常会話も全て英語だ。「不安よりも『やってやろう』という気持ちが大きかった。頑張ってきたという自信があったが、まだまだだった。いろんな国の学生がいて英語も速かったりアクセントが違ったりと大変だったが、1週間もすれば耳も慣れた。それでも、講義や実験の時に、言いたいことを英語にできず、もどかしい思いもした。でも諦めたら終わり。一緒に参加している学生に聞いたり、講義で出た図表を写真に撮って後で見直したりと努力しました」と感想を語る。

平日には1日に2つの講義と2つのアクティビティ。休日はフリーだ。「講義では、生物、物理、宇宙論、地学などを2週間かけて幅広く学び、最先端の研究をしている一流の教授から多彩な話が聞けた。アクティビティでは、各学科で本格的な実験をさせてもらった。中でも、名前を伏せられた薬品の正体を、機械で解析する、酸化・還元させる、分解時に放出されるエネルギーを計測するなどさまざまな手段でつきとめる実験が一番楽しかった」と目を輝かせた。

科学だけでなく、倫理の講義もあった。「倫理と科学は切っても切れない関係。例えば、原子力の研究をしていて、その成果が自分の思ってもみなかった所で使われることについての議論など、研究だけでなく、その向こう側にある科学者の役割を考えるなど、たくさんのことを吸収できた2週間でした」と振り返る。

### 英語を好きと思えるまで

英語を好きになったのは中学3年の頃。「日本人とカナダ人を両親に持つ友達と市のポーツマス市の英語研修に参加したことがきっかけ。それからは、その友達と登下校中に英語で会話したり、洋画や洋楽から発音を勉強しました」。英語が通じない時には自信をなくすこともあったと言う。「通じないと嫌にもなったけど、友達が根気よく聞いて、直してくれた英文をリピートしたり、メモに書き留めたりしていました。ある時、友達との会話で使ったフレーズが他の外国人との会話でも伝わって、自分の英語でも伝わるんだと感じ、そこから積極的に喋り出しました。その友達の存在は大きいです」。

### 未来に向かって…

将来の夢は宇宙関連の仕事。今回の経験でその夢はより強固なものとなった。「宇宙関連の企業で研究職に就きたいと思うようになりました。宇宙の起源などコスモロジー（宇宙論）に興味があり、ものづくりより探究する仕事が好きだと気付いたことで、より夢が絞れた気がします。大学も、コスモロジーの研究ができるカナダの大学へ進む決意がより強くなりました」。

好きな英語は「The more I learn, the more I realize I don't know.The more I realize I don't know, the more I want to learn.～学べば学ぶほど、ますます自分の無知に気が付く。自分の無知に気が付けば気が付くほど、もっともっと学びたくなる～」というアインシュタインの言葉だ。まだ夢の途中。無限の可能性を秘めた彼の未来は、銀河のように広がっている。

## まいづる花図鑑 vol.155

**ヤブラン**（キジカクシ科）

本州以南の山地の木の下など日陰に生える多年草。根は太くて多く、紡錘形（ぼうすいけい）（円柱形の両端のとがったもの）に膨らむものもある。葉は根出葉のみ、濃緑色、広線形で長さは30～50㌢ほど。秋、葉の間から30～50㌢の花茎を出し、紫色の小さな6弁花を密集してつける。果実は径5㍉ほどの球形で黒く熟する。名前の由来は、藪の中に生え、葉がランに似ていることから。葉に白い斑の入ったものがあり、園芸用として栽培される。根は煎じて吐き気止めなどに用いられた。

**【協力】**瓜生勝朗／市文化財保護委員（植物分野）